

## 第6回手稲山口地域協議会

### <開催詳細>

- 日時 : 令和5年2月26日(日) 13:00～
- 場所 : 山口処理場管理棟会議室
- 参加者 : 手稲山口地区の住民等5名
- 事務局 : 札幌市新幹線推進室、鉄道・運輸機構
- オブザーバー : 札幌トンネル(星置)特定建設工事共同企業体(鹿島 JV)

### ■工事の現状と今後の見通しについて

#### <確認内容>

鉄道・運輸機構より、現在の工事状況と今後の工事予定について説明を行った。

#### <主なご意見>

- ・トラックの通行台数が多いためか国道337号の路面の傷みが気になる。振動の原因にもなるため道路管理者へ補修の必要性について伝えてほしい。  
→国道の管理者である北海道開発局へ伝えます。
- ・現地発生土の運搬については、夏場に一時的に山口墓地線を通るルートを使う案もあるが、交通量が多く沿道に直売所もあり、地元ダンプの通行と重なるため、星置3号線の運搬ルートが良いのではないかと。  
夏場の星置3号線の交通量は以前と比較して減少しており、交通誘導員をつけてくれるのであれば、事故の防止にもつながる。  
→原則としては星置3号線のルートを使用することを考えている。夏場の運搬ルートについては、ご意見を踏まえて検討し、次回の協議会で報告したい。

### ■前回までの協議会のご意見に関連する報告事項等について

#### <確認内容>

札幌市新幹線推進室より、山口緑地パークゴルフ場西コースにおけるトイレ改修について、進捗状況を報告した。

#### <主なご意見>

- ・特になし

### ■地域づくりの方向性・取組方針と今後の取組について

地域づくりの方向性と取組方針、今後の取組について、2つのグループに分かれて意見交換を行った。

#### <主なご意見>

- 都市近郊地域の農業の魅力やブランド農産物の魅力を発信していこう！
  - ・農業とあわせて、製造業の企業の魅力も大学と連携して発信できると良い
  - ・地域のお祭りなどが減っているため、子どもたちや親子が集まるイベントなどの機会を作れると良い
  - ・魅力を発信することで、地域にとって魅力的な企業の誘致にもつながるのではないかと
  - ・道の駅等の施設を誘致することができれば、地域が変わるのではないかと

- ・農家の手が足りていないため魅力を発信することが難しいが、拠点となる場所ができることでPRできることもある
- ・人を呼び込むには、トイレ等休憩ができると良い
- ・ランチ需要も多いので、イートインスペースもあると良い
- ・当別の道の駅も参考として、連携して検討できると良い

○風雪太鼓を多くの人に知ってもらい、継承していこう！

- ・道の駅など大きな駐車場があれば、太鼓の発表もできるのではないかな

○豊かな農地を守りながら、地域の現状に合わせた土地利用を考えていこう！

- ・土地利用の学びを深める勉強に加え、施設を建てる為に法律も勉強できると良い
- ・農業振興地域の個別の解除等について、丁寧に検討したい

○大切な産業や文化を将来に受け継いでいくため、新しい仲間を増やしていこう！

- ・地域の大学と連携し、大学祭などで野菜を販売できるのではないかな
- ・学生が農家のお手伝いをしながら学び、収入も得られると良い
- ・大学とコラボしてブランド商品を作ることも考えられる
- ・大学と農協にも話し合いに入ってもらい、分科会・部会的な活動を進めていけると良い
- ・地域の40～50代ぐらいの世代に意見を聞いたり、大学との連携活動などを行うための分科会・部会のメンバーとして、声をかけたりできると良い
- ・若い人の意見も取り入れながら、今後も取組方針や取組アイデアを変更・追加していけると良い